

第3回水と光のまちづくり推進会議資料  
平成 26 年 7 月 7 日

## 水都大阪パートナーズ 平成 25 年度事業評価結果

### 1. 評価方法

- 平成 25 年 5 月 7 日開催の第 1 回水と光のまちづくり推進会議で決定した「水と光のまちづくり基本方針」に基づき、
- ① 世界各国から注目される『水と光のシンボル空間』の創出
  - ② 国内外から観光客が訪れる『水と光のテーマパーク』の実現
- を水都大阪パートナーズのミッションに掲げ、各ミッションについて、4年間の「取組項目」と「達成目標」を設定。
- 平成 25 年度の水都大阪パートナーズの結果をもとに、4年後の目標達成に向け着実に進んでいるか、「取組項目」「達成目標」について、事業評価委員会にて、進捗状況を評価した。

### 2. 評価結果

#### (1) 評価点数

	ミッション① 世界各国から注目される 「水と光のシンボル空間」の創出			ミッション② 国内外から観光客が訪れる 「水と光のテーマパーク」の実現		
	取組項目	達成目標	総合評価	取組項目	達成目標	総合評価
評価結果	72	70	71	69	77	73

#### (2) 最終評価 概ね予定通り進んでいる。(事業継続)

- ※評価の目安
- 101 点以上：当初の予定を超えて進んでいる。(事業継続)
  - 61～100 点：概ね予定通り進んでいる。(事業継続)
  - 60 点以下：予定通り進んでいない。方向性や手法を見直すべき。(再公募も含め検討)

### (3) 総 評

- 評価点数は **70** 点台となり、「概ね予定通り進んでいる」との最終評価であるが、十分な水準とはいえない。
- 「水都大阪フェス」は、**22** 年度から行われている既に実績のある取り組みであり、その延長線上ではない、パートナーズならではの新たな取り組み、民間投資を呼び込む取り組みを期待したい。
- 特に、ミッション②「国内外から観光客が訪れる『水と光のテーマパーク』の実現」に向けて、早急に具体的戦略を示し、取り組みを進めるべきである。
- パートナーズ体制の2年目となる **26** 年度は、経済界からの支援で人員体制も強化されたことから、ジャンプアップした取り組みで、シンボルイヤーである **27** 年度につなげていてもらいたい。

#### ※事業評価委員会の概要

##### ①事業評価委員

###### 【委員長】

大阪府市都市魅力戦略推進会議 会長

橋 爪 紳 也

###### 【委 員】

株式会社日本政策投資銀行 関西支店 業務部長

坂 卷 淳 一

株式会社パブリックパートナーズ 代表取締役

池 末 浩 規

大阪府府民文化部都市魅力創造局長

岡 本 圭 司

大阪市経済戦略局理事

堤 道 明

大阪商工会議所 地域振興部部長

中 野 亮 一

公益社団法人 関西経済連合会 産業部プロジェクト開発担当部長

高 松 伸 一

一般社団法人 関西経済同友会 企画調査部 調査役

松 尾 康 弘

(以上 8 人)

##### ②開催状況

- ・ 第1回 (平成 **25** 年 **6** 月 **11** 日)
  - 「水と光のまちづくり推進体制、ならびに事業評価委員会について」「委員長の選任について」
  - 「水都大阪パートナーズの事業計画・事業目標等について」「水都大阪パートナーズの事業評価について (評価の考え方、評価項目、評価指標等)」
- ・ 第2回 (平成 **25** 年 **7** 月 **9** 日)
  - 「第1回委員会での主な意見」「水都大阪パートナーズの事業評価について」
- ・ 第3回 (平成 **25** 年 **12** 月 **24** 日)
  - 「水都大阪パートナーズの **2013** 年度事業進捗状況報告」「水都大阪パートナーズの事業評価について」
- ・ 第4回 (平成 **26** 年 **5** 月 **13** 日)
  - 「評価方法の説明」「水都大阪パートナーズの **25** 年度取組結果、**26** 年度取組方針について」「平成 **25** 年度最終評価について」「平成 **25** 年度評価結果報告、ならびに **26** 年度取組項目・達成目標について」

以 上